

みまろ

市議会だより

第85号

2016

11.18



平成28年9月定例会

保育所保育料の引き下げ5,887万円 p.2~3

常任委員会報告 決算認定・補正予算審査 p.4~7

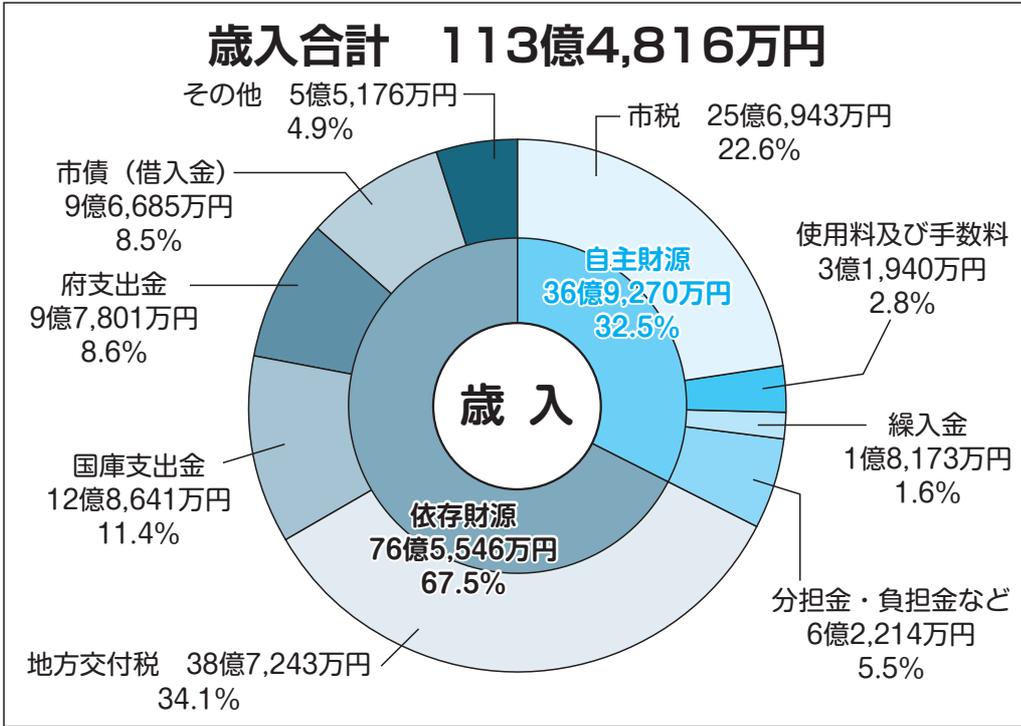
一般質問 12人の議員が市政を問う p.10~14

〈特集〉議員がおじゃましました！ 敬老会 p.15

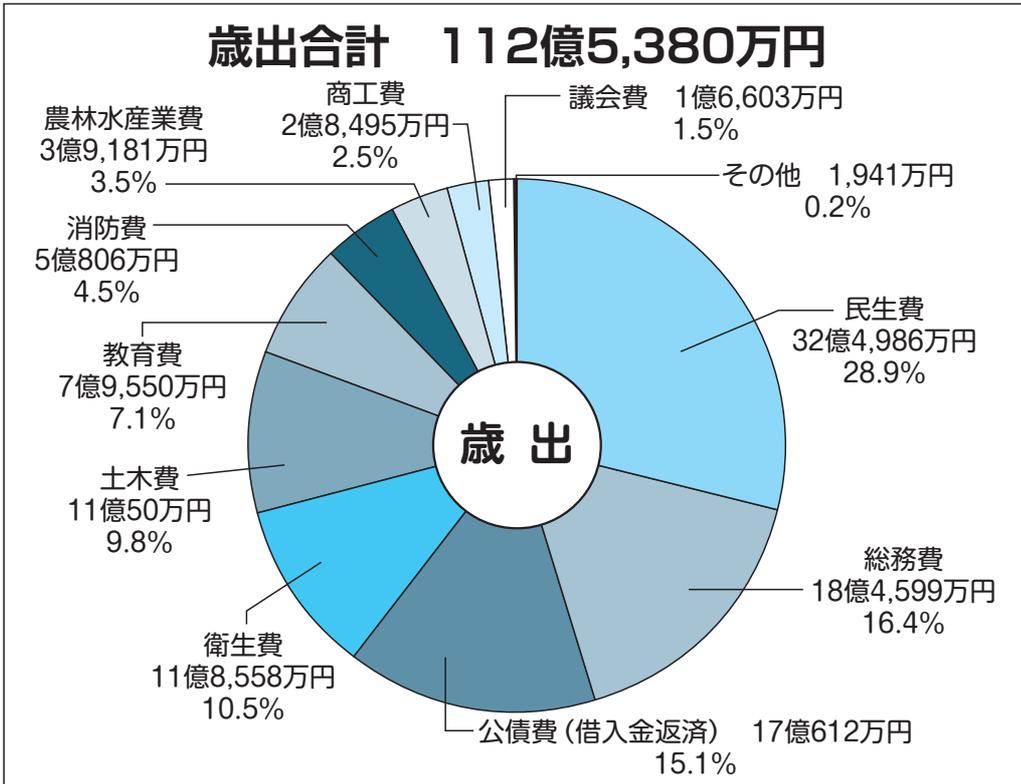
10月9日
栗田祭り
(P8参照)

な引き下げ 5,887万円

軽減を評価



9,436万円の黒字 (10年連続の黒字決算)



9月定例会のついで
 9月定例会を9月1日から10月7日までの37日間開催しました。
 今定例会では、平成27年度決算、平成28年度補正予算など37議案を審議し、いずれも原案のとおり可決・

認定しました。
 また、意見書2件を可決し、政府に提出しました。一般質問は8、9日の2日間12人の議員が行いました。
 今定例会の傍聴者は延べ44人でした。

平成
27年度
決算認定

保育所保育料の大幅

保護者の経済負担の

本
会
議

Q 保育所保育料の大幅な引き下げ、一定の財政負担はあるが重要な子育て支援施策として今後も継続実施されたい。しっかりとした検証はできているのか。

A 従来の7割程度となる大幅な引き下げと併せ、多子世帯に係る軽減の拡大により、保護者にも負担軽減を実感していただいている。また、0歳から2歳を重点的に引き下げたことで育児休業復職時の負担軽減にもつながっている。

Q 新産業起こし推進事業で、サンコール株式会社の状況は。

A 平成28年1月に竹炭の研究開発施設を波見に整備され、これまで以上に高品質の竹炭が生産できるようになった。現在、塗料関連メーカー3社、自動車関連メーカー3社、家畜消臭メーカー1社と商品化に向けた協議をされており、近く契約に至るものもあると聞いている。

討論

一般会計決算

賛成

蒼風会

嶋田茂雄議員

市民の暮らしがより向上していくことを願い、住んでよし訪れてよしの宮津の実現が着実に達成できることを期待する。

賛成

自民党宮津新生会
安達稔議員

宮津再生に向け、宮津に住む市民一人一人が夢と希望を持って暮らしたいけるまちづくりを市民協働の理念のもとで推し進めていただきたい。

反対

日本共産党
長林三代議員

平成18年度以降行財政を縮小、住民サービスを切り捨ててきた。市民サービスの削減は、文化的で健康的な生活を脅かす。

介護保険事業
特別会計決算

賛成

日本共産党
長林三代議員

安心して必要な医療が受けられるように、国庫負担割合を引き上げ増額すること、国保の一元化の中止を求める。

反対

日本共産党
福井康喜議員

国民を年齢で区切り、負担増と差別を押し付けている。後期高齢者医療制度を撤廃し、元の老人保健制度に戻すよう主張する。

反対

日本共産党
宇都宮綾議員

公的年金が減らされる中、強制的に保険料が引かれ市民からも悲痛の声を聞いている。すべての要介護者が安心して介護を受けることができる制度となるよう市は国に強く求めるべき。

後期高齢者医療
特別会計決算

国民健康保険事業
特別会計決算

平成27年度 決算審査 Q&A

意見 委員会が市に出した意見
経過意見 審査の過程で委員から出た意見

総務文教分科会

一般会計

財政健全化計画2011(以下「計画」)の最終年度として、約18億円の財源不足を解消できた。

Q 計画の見直しを上回る市税収入をどのように評価しているのか?

A 消費税等の税制改革も大きく影響しているが、10年連続の黒字が一番だと思う。今後は、税収入を増やせるよう施策を行っていききたい。

観光プラットフォーム支援事業に
600万円

Q 着地型旅行商品の造成が観光消費額の

へ与える影響は?

A 着地型旅行商品の利用は、約300万人の観光客に対して約2400人である。観光消費額に与える影響は少ないと考えている。

Q 天橋立観光協会の自走へ向けての見直しは?

A 天橋立観光協会の事業には、営利目的の活動と観光振興としての公益的活動がある。海の京都DMOと協議する中で、営利活動と公益的活動を分けて説明できるようにしていきたい。

浜町にぎわいづくり推進事業に
3449万円

Q 宮津まちづくり会議からの提言に對

する市の調査・検討状況は?

A 公共施設を含む全体エリアの検討と再開発用地を含む立地条件下の実現可能性の検討の2つの宿題がある。公園は複数部署の連携が必要であり、規制があるので、すぐには返せないが、再開発用地は出来るだけ早期に返せるよう進めていきたい。

特別会計

土地建物造成事業
6673万円の赤字

Q 平成27年度は21件の問い合わせがあったが、販売ゼロだった。要因は?

A 販売できなかったことは重く受け止めている。今後は、

問い合わせのある遠方の方に加え、市内在住で新築を考えておられる方も対象にし、1区画でも販売していきたい。

国民健康保険事業
29億2543万円

Q 基金残高の状況は?

A 基金の適正保有額は1億円を目安としていたが、平成27年度決算の残高は4400万円。

後期高齢者医療
2億9696万円

Q 健康づくり対策の推進とあるが、後期高齢者医療特別会計で事業を行っているのか?

A 現時点では、大きく施策に反映したものはないが、保健所など府の機関も連携して健康づくりの取組みを進めていくという考え方を京都府、後期高齢者医療広域連合、市町村の三者で共有している。

産業建設福祉分科会

一般会計

介護福祉士等の資格取得の支援に
205万円

Q 介護人材の不足はどのくらいか?

A 各事業所とも不足している。ショートステイを休止する事業所もあり、再開したいが人材がいなのが現状である

連続炭化装置の研究・開発の支援に
5000万円

Q 販路拡大した時に宮津の竹を必ず原料供給できるように契約しているのか?

A サンコール株との契約は竹資源管理センターである。補

助金交付時は協定は締結していない。

Q 機械、建物設備の所有権はどこか?

A 建屋並びに連続炭化装置はサンコール株の所有である。



連続炭化装置

地産地消、新商品開発支援に
446万円

Q 27年度開発商品のカタログを1万部作製したが、その後の調査は?

A 問い合わせが数件の商品や製造が追いつかず販売に至らなかった商品などあ

った。生産体制拡大等へのサポートと、マッチングフェアなどの販路拡大へのサポート、この2点を充実させていく。

地域おこし協力隊の受け入れに

884万円

Q 地域おこし協力隊の200万円、新規就農者の150万円の支援は、併用できないのか？

A 地域おこし協力隊は地域の活動協力として委嘱したもので、併用はできない。3年間終わって就農される場合には、次のステップとして5年間の青年就農給付金が活用できる。

オリーブ事業に

2061万円

Q オリーブの法人化計画には、全体の事業構想が必要ではないか？

A オリーブの法人化計画には、全体の事業構想が必要ではない。人口ベースで28

A 生産から販売につながるためにも人材の確保や、宮津で苗木をつくる仕組みを検討するために、民間組織を立ち上げ、具体的な戦術を早急に作っていく。

街なみ景観の整備に

5416万円

Q まちづくり協定の進捗は？

A 市街地を4つの界限に分け景観づくりを進めてきた。西部地域はガイドラインは策定したが範囲が広く、現時点で協定締結には至っていない。東部地域は、今後協定締結へ向けて誘導したい。

浄化槽の設置管理に

2393万円

Q 設置率は？

A 整備区域2350世帯のうち549世帯が設置済みである。人口ベースで28

%、世帯ベースで23%である。

特別会計

介護保険事業

26億8177万円

居宅介護サービスや地域密着型サービス給付費の増加により、保険給付費が前年比0.3%増加したが、システムの改修などの大きな事業がなかったことから前年度に比べ減額となった。

簡易水道事業

4億349万円

府中地区に残る石綿管は、下水道と同時に整備し、布設替えは30年度に完成の予定である。

下水道事業

16億1430万円

平成30年度の施設概成に向け整備を進めている。27年度は整備済みが5711世帯、接続は454

9世帯で82.7%の接続率である。

予算決算委員会

経過意見

○観光プラットフォーム支援事業

営利活動と公益的活動が混在するため、事業の目的や仕組みを整理されたい。

○浜町にぎわいづくり推進事業

市の検討課題をまちづくり会議へ早急に返せるよう進められたい。

○のびのび放課後クラブ事業

利用者が納付しやすい仕組みを考えられたい。

○介護人材確保事業

介護福祉人材の不足は大きな課題であるので、その解消に向けて努力されたい。

○保育所保育料の大幅な引き下げ

多子世帯をはじめ、

保護者の経済的負担が軽減されたことや、育児休業明けの職場復帰がしやすい環境となったことは評価する。

生活保護費

半分が医療扶助であり、ジェネリック医薬品の使用を促し、医療費の抑制に努められたい。

○新産業起こし推進事業

宮津の竹を使用するよう書面により整理されたい。

○農商工観連携推進事業

特産品等振興事業での新たな商品の造成及び販路拡大に向けて、しっかりと検証して先につなげていくように努められたい。

○オリーブ栽培

事業構想と年度ごとの事業計画をしっかりと練って進められたい。

○景観まちづくり推進事業

滞在型観光を進めるうえでも、市街地の4つの界限の景観まちづくりを、今後さらに加速されたい。

浄化槽補助事業

浄化槽を合わせた下水道全体の水洗化率は低いので、当初の目標どおり水洗化率を上げるよう進められたい。

意見

○土地建物造成事業

つつじが丘団地の販売促進のため、建築協定等の見直しも含めて再考されたい。



浜町エリア全体の今後の動きを注視

設計費に 3,000万円



補正予算総額2億3,051万円 主な補正予算（一般会計）

◆企業誘致推進事業	3,000万円	◆認定こども園運営事業	100万円
◆宮津与謝広域シルバー人材センター 雇用機会創出補助事業	112万円	◆健康づくり運動推進事業	20万円
◆元気な里づくり基盤整備事業	300万円	◆予防接種事業	115万円
◆漁港整備事業	1,490万円	◆丹後由良ターミナルセンター周辺 にぎわい創出事業	400万円
◆特別養護老人ホーム整備費等補助事業	2,940万円	◆消防施設整備事業	2,500万円
◆介護従事者負担軽減支援事業	436万円	◆自治振興交付金事業	233万円
◆民間保育園運営事業	200万円	◆新しい子育て支援施設・図書館等の整備	3,000万円

平成28年度9月補正予算審査Q&A

討論

一般会計補正予算（新しい子育て支援施設・図書館等の整備）

反対
日本共産党
福井康喜議員
市民の中で全く議論されず構
想が突然出され
た。市民の意見
を聞く期間を設
け、市民の思い
をしつかり反映
すべきである。
継続審議を求め
る。

賛成
自民党宮津新生会
徳本良孝議員
本予算を市民
から付託を受け
た我々がしっか
りと議決し、市
にはビル全体の
にぎわいとど
まらず、全体に
広げてもらえる
よう願う。

総務文教分科会

新しい子育て支援施設・図書館等の整備
に
3000万円

Q 実施設計費等3000万円の算出方法は？

A 公共施設の実施設計費の積算は、概算経費の3〜5%程度を基準にしており、概算経費を7億円と見込んだ上で算出したもの。諸手続きの費用も含む。

Q 浜町エリア一帯の再開発にも影響があると思うが、宮津まちづくり会議の報告書の中身は共有されているのか？

A 宮津まちづくり会議の報告書の趣旨も踏まえ、浜町のにぎわいづくりを進める中、今回、子育て支援施設や図書館の充実を行うことで、ビル全体でにぎわいを創出し、これを全

体に広げていくという考え方を共有した上、調整等を行っている。

産業建設福祉分科会

一般会計

青嵐荘の多床室改修に

2940万円
多床室入所者のプ
ライバシー保護のた
めの間仕切り設置費
用を支援するもの。

園児台帳等のICT
化に

300万円
みずほ保育園、吉
津保育園、府中子ど
も園に導入支援する
もの。

Q 台帳をICT化してどのように活用するのか？

A 従来の手書きの園児台帳や園児の記録、家族の情報、性格等を電算化し情報管理することで保育

平成28年度
9月補正予算

子育て支援施設と 図書館移設の

士の事務負担軽減を図る。

また、保護者へ一斉メール送信が可能登園時にICカードをタッチパネルにかざすことで、出欠管理等自動的に把握管理できる。

企業誘致のため用地造成費に

3000万円

ハーベスト棟による食品製造工場の立地に当たり、市有地(旧国名賀団地)を企業用地として造成するもの。

Q 法人の主な業務形態は？

A 食品製造によるフードサプライ、他の企業と連携し夕食食材の配達、民間企業や福祉施設、学校給食の受託が3本柱である。

製造方法はクックフリーズ方式で、食材を加熱調理後、急速冷凍して提供する

もの。

Q 地元食材は？契約栽培はどうか？

A 採算性があるもので100%地元ということにはならない。ロットが課題であり、できる範囲で地元のものを使ってもらおう交渉をしていく。生産体制も考えていく。

シルバー人材センターの事業支援に

112万円

上世屋を中心に群生するクマザサを刈り取り、和菓子や日本料理、祇園祭の厄除けちまき等に地域特産品として出荷するもの。

Q なぜシルバー人材センターなのか？

A クマザサは労力かけずにでき、地域をPRできると地域の方から提案があり、経営が厳しく独自事業をと考えておられるシルバー人材センターに紹介した。

田井漁港、島陰漁港の整備に向けて

1490万円

市が管理する田井島陰漁港の機能保全計画を策定するための調査設計費。



島陰漁港

Q なぜ改修が必要なのか？

A 昭和20年代から50年代の古い漁港施設が点在する中、壊れるまでに中規模な改修を行うことで長寿命化を図る。

須津地区の水道管布設替えに

862万円

須津のじいだ烏山線で、流域下水道の工事に伴い水道管が支障になるため、延長179mを布設替えるもの。併せて耐震化も行う。

予算決算委員会

経過意見

○企業誘致推進事業
地元食材の供給体制を確立するとともに企業との情報交換を密にし、状況把握に努められたい。

○新しい子育て支援施設・図書館等の整備
宮津阪急ビルに図書館等の整備をし、また、行政の執務機能の一部を移転することにより、浜町エリア一体の全体構想にどのように影響してくるのかが重要な視点であるので、今後は浜町全体の動きを踏まえた丁寧な説明を行われない。

また、配置については、市民の利便性や行政効率を考えた上で、今後の設計の中で柔軟に対応されたい。

条例関係

産業建設福祉委員会

公有水面埋め立てに関する意見について

田井漁港の整備に当たり、船揚場等の漁港施設を拡張するため、公有水面を埋め立てる必要がある。知事に埋め立て許可を出願したことに伴い、公有水面埋立法に基づき市長の意見を求められ、議会の議決を必要とするもの。

Q 船揚場拡張の必要性は？

A 田井自治会からの十数年来の要望である。小型船舶を利用したサザエ等の漁が増え、所有台数が増加した漁港の背後が急峻な山であり、海を埋め立てる必要がある。

議会の
まめ
知識

政務活動費とは？

地方自治法に基づき、地方議員の調査研究やその他の活動のために支給される費用です。

宮津市議会では、議員1人あたり年額12万円が会派に支給され、年度毎に領収書を添付して収支報告書を提出し、剰余分は返還しています。

収支報告書・領収書・視察報告書は、情報公開コーナー（別館1階）と議会図書室（本館4階）でご覧いただけます。また、収支報告書は8月発行の議会だよりでも掲載しています。

可決

意見書

◆次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

〔発議者〕 松本 隆

嶋田 茂雄

城崎 雅文

河原 末彦

【要旨】

次期介護保険制度改正で軽度者に対する福祉用具貸与等の給付の見直し等が検討されているが、高齢者の自立を支援し、介護の重度化を防ぐといった介護保険の理念に沿って介護が必要な方の生活を支える観点から検討の見直しを行うことを強く求めるもの。

可決

意見書

◆地方財政の充実・強化を求める意見書

〔発議者〕 河原 末彦

嶋田 茂雄

城崎 雅文

松本 隆

【要旨】

政府に対し①地方自治体の財政需要を的確に把握し地方交付税等の財源を確保すること②地方自治体の不可欠な財源となっている「歳出特別枠」等の現行水準を確保すること③地方交付税の財源保障・調整機能及び小規模自治体に配慮した段階補正の強化を求めるもの。

同意

人事関係

次のとおり人事案件に同意しました。

◆固定資産評価審査委員会委員

志達 正一氏

茶谷亜希子氏

◆教育委員会教育長

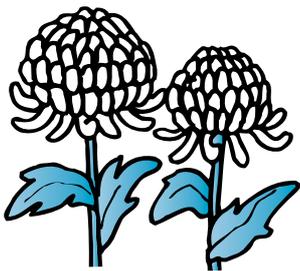
藤本 長壽氏

◆教育委員会委員

速石 直美氏

◆人権擁護委員

佐々木正博氏



表紙

～栗田祭り～



10月9日（毎年10月第2日曜日に開催）、参道が栗田湾に続く海の神、宮津市上司の住吉神社で、上司・小寺の両地区の氏子が神輿の先棒を奪い合う神事が繰り広げられた。その姿から「けんか祭り」と呼ばれる。重要なのは、最後に神輿を海で清めること。「荒ぶる海を鎮めるため」と言われている。栗田祭りは前日から開催され、集落の境界で太刀振りや太鼓を奉納する。起源は室町時代。病気がひどいものが村に入ってきてこないように清める習わしが、いまに続いている。

全員賛成で可決した議案

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
55	H27歳入歳出決算認定（一般会計）	認定	76	財産区管理委員会委員の選任	同意
56	〃（土地建物造成事業）	〃	77	公有水面の埋立てに関する意見	可決
57	〃（国民健康保険事業）	〃	78	H28一般会計補正予算(第5号)	〃
58	〃（後期高齢者医療）	〃	79	H28国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃
59	〃（介護保険事業）	〃	80	H28介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃
60	〃（介護予防支援事業）	〃	81	H28介護予防支援事業特別会計補正予算(第1号)	〃
61	〃（簡易水道事業）	〃	82	H28簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	〃
62	〃（下水道事業）	〃	83	H28下水道事業特別会計補正予算(第1号)	〃
63	〃（休日応急診療所事業）	〃	84	H28栗田財産区特別会計補正予算(第1号)	〃
64	〃（上宮津財産区）	〃	85	H28世屋財産区特別会計補正予算(第1号)	〃
65	〃（由良財産区）	〃	86	H28養老財産区特別会計補正予算(第1号)	〃
66	〃（栗田財産区）	〃	87	H28水道事業会計補正予算(第1号)	〃
67	〃（吉津財産区）	〃	88	宮津小学校校舎改築工事（建築主体）の請負契約	〃
68	〃（世屋財産区）	〃	89	宮津小学校校舎改築工事（機械設備）の請負契約	〃
69	〃（養老財産区）	〃	90	宮津市一般職員の給与に関する条例及び宮津市の特別職の職員で非常勤のものへの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	〃
70	〃（日ヶ谷財産区）	〃			
71	H27水道事業会計利益の処分及び決算の認定	可決及び認定	91	H28一般会計補正予算(第6号)	〃
72	固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	議4	次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書	〃
73	教育委員会教育長の任命	〃			
74	教育委員会委員の任命	〃			
75	人権擁護委員候補者の推薦	〃	議5	地方財政の充実・強化を求める意見書	〃

賛否の分かれた議案

○：賛成 ×：反対

議案番号	案件・結果	議員名	蒼風会					自民党 宮津新生会			共産党 議員団			公明党	市民連合 クラブ	無党派		
			小林宣明	嶋田茂雄	坂根栄六	城崎雅文	中島武文	徳本良孝	安達稔	谷口喜弘	長林三代	福井康喜	宇都宮綾	松本隆	松浦登美義	北原末彦	河原彦	星野和彦
55	H27歳入歳出決算認定（一般会計）	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
58	〃（後期高齢者医療）	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
59	〃（介護保険事業）	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
91	H28一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
議4	次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	○	○	○
議5	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	—	○	○	○

※松浦登美義議員は議長のため表決権はありません。

12名の議員が一般質問

市政を問う

宮津市議会ホームページで録画配信をご覧ください。

◇答弁者は、下記のとおり略称を使用しています。

理事…理事兼企画部長 福祉部長…健康福祉部長
産業部長…産業経済部長

質問 ①行革から10年が経過し、高齢化等で生活環境の変化に伴い、地区連絡所の窓口を本庁舎の開設時間に近づけるべく、9時からの開所時間につき尋ねる。
②窓口業務での待合スペースの混雑解消や待ち時間の短縮、年齢層の違いや新たな手続きでの来庁者に対応すべく、転入届や出生届等に伴う各種手続きのワンストップ化の窓口につき尋ねる。③高齢問題や生活困窮、障害子ども等、世帯で複合の問題を包括的支援として、暮らしの実情に即した生活支



公明党
松本隆議員

一 括

窓口サービス機能の向上を

援窓口を一方所で提供できる体制につき尋ねる。

副市長 ①自治連合協議会とも相談の上、まずは数力所の地区連絡所で、試行的な開設時間の変更に取り組み。②総合窓口の役割を担う市民窓口係で、必要となる他の関連部署への行き先メモを渡して案内するほか、身体の不自由な来庁者など、状況に応じて担当職員を呼び寄せる等、窓口連携による対応を実施している。ワンストップ窓口を早急に設置することは困難と考える。③ミツプルの整備と併せ、来年12月を目途に健康福祉、教育に関する機能のワンフロア化を図る。

一 問 一 答

生涯スポーツ社会の実現を問う



市民連合クラブ
河原末彦議員

質問 当市が目標として掲げる「生涯スポーツ社会」の実現は市民に定着しているのか。どんな社会なのか。課題は何か。
教育次長 子どもから高齢者まで、いつでも、だれでも、どこでも、楽しみ身共に健康である社会であると考えており、目標として、成人の週一回のスポーツ実施率を50%以上としているが、平成25年の調査では36・1%でまだ達成できていない。
質問 平成24年に設立された「総合型地域スポーツクラブ」を、生涯スポーツ社

会の実現にどう位置付けているのか。

教育次長 同クラブでは多くのスポーツをメニュー化。「健康広場」とともに、生涯スポーツの受け皿であり、中核として位置付けている。

質問 心身ともに元気な市民の姿があることは、「元氣な宮津の源」であると考えるが、「生涯スポーツ社会」の実現へ市長の思いを伺う。

市長 スポーツの振興は、地域の活性化をもたらず。健康づくり運動を展開しているところであり、大きな盛り上がりになるような方向で進めていきたい。

その他の質問

新しい介護予防、日常生活支援事業について

宮津市のメディア戦略



無党派
星野和彦議員

質問 近隣市町では行政による映画やテレビ撮影の誘致等、メディアを通じた地域活性化・文化や観光の振興を図るフィルム・コミッション(以下FC)を連携し

て進めている。広報誌、地域ラジオ局、FCに絞った戦略と戦術を問う。

総務部長 広報誌は白黒だが、内容重視で作成している。京丹後市のラジオ局への委託は、中継アンテナ等の設備費用が嵩むため、難しい。

理事 FCは、コストと得られる効果を比較検討し取り組む。

由良オリーブ事業の現況と将来

質問 H25年度から始まったオリーブ事業は約3千万円を投じ、現在、お茶と新漬の商品化に成功し、苗木は1千本で、H31年度までに1万本を計画している。事業実現に向けた体制等の施策を問う。

産業部長 オリーブの品質を高めるとともに、商品化する為の絶対量を植樹1万本、果実収穫量100トン、面積25haと定め、事業を推進する。地域おこし協力隊員が本市での就業定住できるようにできる限りのサポートをしていきたい。

質問 北陸新幹線京都北部ルート誘致実現に向けて最大限の努力をしていくべきと考えますが、市長の考えと、本市の取組みを伺う。



蒼風会
城崎雅文議員

市長 北陸新幹線京都府北部ルートは、京都府北部地域全体の発展に寄与する強力なインフラになると考えている。宮津市にとっては、日本の顔となる観光地を目指していくために重要な役割を果たすものと考えている。京都府北部7市町と連携して誘致活動に全力を上げていく。また、

北陸新幹線京都北部ルート誘致活動とスピード感のある戦略策定を

市民と一丸となって実現のために頑張っていきたい。

質問 本市が新幹線の効果を最大限に生かすためにはスピード感のある戦略策定と、舞鶴市との連携、宮津―舞鶴間の移動時間や交通手段をどう考えるかが大切だ。考えを伺う。

理事 舞鶴市のみならず京都府北部5市2町圏域全体で連携をしていく。今後とも舞鶴市から宮津市への観光誘客は重要である。そのため魅力ある観光地づくりに進めていく。



懸垂幕

「政策・施策」立案方法と市役所内の情報共有化を問う



自民党宮津新生会
徳本良孝議員

質問 ①「政策・施策」立案過程では補助金等の財源確保が先か、事業計画等の方針決定後に合致する補助制度を求めめるのか。②学校統廃合等に係る市民負担や納税者の勤務状況分析の必要性と政策・施策のあり方は。③市役所内の「部・課・係」で事業の計画段階から全ての情報共有化が図られなければ市役所が機能不全に陥るのではないかと懸念している。約束事項の意味や手順等の再確認が必要では。

市長 ①「政策・施策」は宮津市の将来



宮津市役所

一問一答

学校給食は自校方式にすべきだ



日本共産党
福井康喜議員

質問 学校給食で、理事者は「センター方式が望ましい」としているが、この間、自校方式、センター方式の、どちらが子どもにとつて良いか、充分な審議がされたのか伺う。

教育次長 学校給食あり方懇談会を2回開き論議した。方式変更に当たつての課題は解消できることを確認した。

質問 では、なぜセンター方式が望ましいのか理由を伺う。

教育次長 中学校給食を開始するに当たり、経済性や安全対策が進めやすいなどメリットが大きい。

質問 自校方式とセンター方式との経費を試算したのか。

教育次長 詳細を試算中だ。

質問 試算しないと判断つかないのでは。また、地元食材を使うのはセンター方式でも可能なのか。

教育次長 自校方式の時と同じように地元食材を使う。

質問 宮小では27種類ものアレルギー対応をし、現在きめ細かい対応しているがセンターでも可能か。

教育次長 同じようにできる。

質問 自校方式を導入すべきと思うが。

教育次長 これまで重ねてきた検討の上に立って、センター方式での具体的な運営方針を決定したい。

一問一答

公共施設等総合管理計画を問う



蒼風会
小林宣明議員

質問 宮津市公共施設等総合管理計画の地域コミュニティ施設（地区公民館）の状況と今後の方針は。

総務部長 旧村単位に、各地域の中心的な拠点施設である地域コミュニティ施設は、25施設で、耐震などの一部ハード面に課題がある施設は、10施設。今後の方針は、継続を基本としながら、複合化、廃止となった学校施設の転用などを検討していく。

質問 廃止となった学校教育施設の転用や地域での活用を検討するということ

だが、学校再編計画では、平成28年度に北部小学校は一校に統合するとしている。現在の状況と建設年度不詳の老朽建物日置地区公民館の管理方針は。

教育次長 再編計画に基づいて、市としての考え方を地域なり保護者に説明してきたが、市の努力不足もあり、目標に達していない。新たな目標として平成30年の統合を目標とした。地区公民館の整備は、二重投資となるため学校施設の有効活用も含めて検討を進めていきたい。



一問一答

生活実態調査を実施して子どもの貧困を把握し、より良い政策を



日本共産党
宇都宮綾議員

質問 国は子どもの貧困対策法と生活困窮者自立支援法を成立した。当市では増加傾向の就学援助の状況分析と学力と貧困の捉え方はどうか。

教育次長 就学援助増加の要因は、制度の充実と周知がされていることと分析。学力と生活・学習習慣は相関性があり、その定着に取り組み。特に貧困率が高いひとり親世帯の

当市の状況は。生活困窮者自立支援法の学習支援の取り組みをしていないがどうか。

福祉部長 現況届時に聞き取りで状況把握している。貧困対策としての学習支援は学校で行っている。

質問 社協や母子寡婦会は学習支援の必要性も掴んでいる。実態把握のための生活実態調査や子どもケア会議で話し合う場が必要と思うがどうか。

福祉部長 子育て支援ネットワーク会議を設置し、意見交換や状況把握を行う。

安定ヨウ素の配布

質問 原子力災害時に放射性ヨウ素から身を守る安定ヨウ素の分散備蓄と事前配布をしてはどうか。

総務部長 分散備蓄の方向で府と協議。避難集合場所で配布する。

市町村設置型浄化槽の推進を



蒼風会
嶋田茂雄議員

質問 宮津市の水洗化普及率は平成30年度に90%を目指しているが、下水道整備区域外の地域での個人設置型浄化槽の整備は進んでいない。下水道と同様に浄化槽による汚水処理と維持管理等を公共で行う市町村設置型に移行すれば、浄化槽普及の活動が深まる。生活環境の改善、公用水域の水質保全を図るとともに、市民の公平性を考えるなら、市町村設置型浄化槽の推進を図るべきである。

え、2006年に見直しを行った。浄化槽の普及目標の達成は非常に厳しい状況である。市町村設置型浄化槽事業は、住民の皆さんの実質的な負担は大きく変わらなず、飛躍的な水洗化の促進にはつながらない。排水路の整備など、浄化槽の普及を阻害している要因の解消に努めながら普及促進を図る。

建設部長 当市の「下水道事業」は早期水洗化の二一歩を踏ま



浄化槽設置工事

質問 「非現実的だ。今も部活の移動をしていてわかる」といった意見が出たようだ。キャンパス化でどちらかの高校がな

質問 府教委は、6月に、宮津高校と加悦谷高校を1高校に統合し学舎制（キャンパス化）を導入する高校再編案を出し、2か月後の8月に策定、早ければ平成31年度の実施を目指すとしている。キャンパス化になると何がどう変わるのか。



日本共産党
長林三代議員

教育長 宮高と加悦高は十数キロ離れているという課題も含め、府で丁寧な議論が進められている。

質問 「非現実的だ。今も部活の移動をしていてわかる」といった意見が出たようだ。キャンパス化でどちらかの高校がな

質問 府教委は、6月に、宮津高校と加悦谷高校を1高校に統合し学舎制（キャンパス化）を導入する高校再編案を出し、2か月後の8月に策定、早ければ平成31年度の実施を目指すとしている。キャンパス化になると何がどう変わるのか。

くなる可能性もあり、通学時間や通学費等が子どもたちや保護者への大きな負担となる。市内の子どもたちの宮高進学の状態は。

教育長 宮高普通科への進学率は30%台である。

教育長 責任もって育てた宮津の子どもたちが希望の高校に行けるようしっかりと学力をつけていきたい。

質問 宮高はスーパーサイエンスネットワーク京都と位置付けられている。通学範囲がフリーになるとどうなるか。宮津の将来を担う子どもたちが通う地元の高



蒼風会
坂根栄六議員

質問 単なる賑わいづくりのイベントではなく、収益性があることで継続性が見込め、「事業者・観光客・地域」の三方よしの仕組みづくりが必要であるが考えは。

質問 海上アスレチックパークの消費額は。その消費額は。

理事 (推計値) H27年約62万8千人、約17億円。

質問 地域別では。

理事 H27年文珠31万5千人。府中7万8千人。由良11万1千人。その他(粟田・日置・養老) 12万4千人。

質問 海上アスレチックパークとは、滑り台やトランポリン等数多くのエアード遊具が複合的に組み合わさってできた巨大な海上遊園地になっているもの。この取組を検討してみてもいいか。

理事 詳細を掴めなかったこともあり、調査研究から始め、地域で誘客の一環として取り組めるか見定めたい。



海上アスレチックパーク

一問一答

宮津高校キャンパス化は宮津のまちづくりに関わる大きな問題だ

一問一答

海の遊園地を検討してみてもいいか

一問一答

地域の現状に応じた
地域包括ケアシステムの推進を



蒼風会
中島武文議員

質問 地域の実状に応じたサービスを実施することができ、新しい介護予防・日常生活支援事業の推進へ向け、宮津市生活支援サービス研究会の進捗状況は。

福祉部長 宮津市社会福祉協議会では、現行相当サービスの訪問介護事業を実施されるとともに、その他多様なサービスの協議を行っている。シルバー人材センターは家事援助サービス提供の事業実施に向けて協議を行っている。

質問 住民主体の生活支援サービスや助け合いの仕組みの構築等を進捗する生活支援コーディネーター設置の状況は。

福祉部長 4月に健康福祉部内に1名設置した。現在は、各地域を回って、各地で求められているサービスの意見交換をしている。

質問 今後の認知症カフェの展開は。

福祉部長 南部で5カ所実施している。各地域の身近な場所で、こういったカフェを利用していただけるよう地区ごとに展開していきたい。現在、府中以北にまだないので特に北部地域での開設を進めていきたい。

その他の質問
訪日外国人旅行者等の受入体制について

建築等を推進する生活支援コーディネーター設置の状況は。

福祉部長 4月に健康福祉部内に1名設置した。現在は、各地域を回って、各地で求められているサービスの意見交換をしている。

質問 今後の認知症カフェの展開は。

福祉部長 南部で5カ所実施している。各地域の身近な場所で、こういったカフェを利用していただけるよう地区ごとに展開していきたい。現在、府中以北にまだないので特に北部地域での開設を進めていきたい。

視察報告 先進地に学ぶ

議会活性化特別委員会で、先進地視察を行いました。

10月13日 三重県四日市市議会
(議会改革度調査^(※)2015 3位)
通年議会^(※)の導入、市議会モニター制度、議案に対する市民の意見募集、議員提案による条例の制定・改正など



10月14日 三重県鳥羽市議会
(議会改革度調査5位)
IT化の推進(タブレット端末の導入、議場内モニターでのパネル使用など)、市議会災害時行動計画の策定、通年会期^(※)の導入など



10月31日 大阪府泉佐野市議会
議会による行政評価の導入

10月31日 大阪府八尾市議会
(議会改革度調査75位)
委員会の所管事務調査、危機管理体制の確立・強化(大規模自然災害発生時の対応要領の策定、議場防災訓練の実施など)

3日間の視察研修を踏まえ、今後、宮津市で取り組んでいくべきことは何か、検討協議に入ります。より市民に身近な議会へと努めていきたいと思っております。

- ※議会改革度調査とは・・・
早稲田大学マニフェスト研究所が実施。情報共有、住民参加、議会の機能強化の観点で分析し、順位付けされたもの。全国地方議会の1460議会が回答。宮津市議会は315位。
- ※通年議会とは・・・
定例会を年1回招集するものとし、その会期を1年または1年に近い中で議会の議決で決定して運用する方式。
- ※通年会期とは・・・
定例会・臨時会の区分を設けず、条例で定める日から翌年の当該日の前日までの1年間を会期とし、より弾力的な議会運営を可能にした制度。(地方自治法に規定)

議員が
おじゃま
しました!

各地区で敬老会が開催!

米寿・百歳を迎えられた皆様、

おめでとうございます!



天橋地区



栗田地区

力のこもった演芸で会場は大盛り上がり!

これからも健康で長生きしていただきますよう祈念しております。

他の地域でも、自治会役員の皆様を中心にお祝いをされており、参加された皆様も本当に楽しそうでした。

栗田地区では、天橋の郷・地域交流ホールで敬老会が開催されました。敬老会参加者のグループによる「紅葉」「ここに幸あり」の合唱やシルバークリヤの他、久美浜子供太鼓、民謡の披露がありました。

各地区で敬老会が開催されました。宮津市には、米寿の方が196名、百歳の方が12名、百一歳以上の方が26名いらっしゃいます。

**各地区で
盛大に敬老会が
開催されました!**

■平成28年度 敬老会実施日

地区名等	実施日	会場	敬老会対象者数 (H28.8.25現在)			
			75歳以上	米寿	百歳	百歳以上
宮津	※各自治会ごとに開催		1,706	61	4	4
上宮津	9月18日	旧上宮津小学校体育館	264	5	1	1
栗田	9月11日	天橋の郷地域交流ホール	437	25	—	3
由良	9月17日	はまのこ体育館	278	14	—	2
吉津	9月22日	吉津地区公民館	337	14	1	1
府中	※各自治会ごとに開催		406	22	—	2
日置	※各自治会ごとに開催		154	5	1	—
世屋	※各自治会ごとに開催		40	3	—	—
養老	9月18日	養老地区公民館	266	13	—	1
中波見自治会	9月19日	中波見公民館	17	—	—	—
日ヶ谷	9月11日	日ヶ谷地区公民館	87	5	1	—
天橋園	9月11日	天橋園(宮村)	32	7	—	2
夕凧の里	9月18日	夕凧の里(波路)	60	3	1	2
天橋の郷	9月18日	天橋の郷(獅子)	60	1	1	3
安寿の里	9月16日	安寿の里(由良)	62	9	1	2
養護成相山青嵐荘	9月11日	青嵐荘(日置)	46	4	—	2
特養青嵐荘			51	5	1	1
			4,303	196	12	26

※対象者数は住民基本台帳より抜粋

ひとこと



よしみ
内田 良美さん
(大久保)

宮津文化協会は、昭和28年、戦後の混沌とした世相の中で宮津の文化の向上に寄与したいという有志の方々が相集い、検討され、翌年の市制発足と同時に、吉岡時蔵様を初代会長として発足いたしました。爾来63年、脈々と多くの有志によって受け継がれてきました。

多くの文化団体が協議会を結成されてからはその一員として活動していますが、一つには、多様な文化を互いに学び合うとともに人生経験の交流の場としておりますし、もう一つには、宮津の文化の向上に寄与するために、市井で努力されてきた個人や団体を「宮津文化賞」でもって顕彰するとともに、感謝する賞をお渡ししております。

平和な世の中であって初めて多様な文化が花開きます。そして文化の力によって暮らしも平安で豊かなものになっていきます。

過疎、高齢化などの宮津にあっても、伝統文化を守りつつ、新しい息吹によってより確かな夢を実現していきたいものと思っております。

文団協や文化協会へ市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしておりますし、若年層の方々も遠慮なく参加してくださいますようお願い申し上げます。

12月定例会の日程 (会期12月1日～12月26日)

- 11月25日 (金) 請願締切 (正午まで)
- 28日 (月) 議会運営委員会
- 12月 1日 (木) 本会議 (提案理由説明等)
- 8日 (木) 本会議 (一般質問)
- 9日 (金) 本会議 (一般質問)
- 12日 (月) 本会議 (質疑～委員会付託)
- 13日 (火) 常任委員会、分科会
- 14日 (水) 常任委員会、分科会 (予備日)
- 19日 (月) 予算決算委員会
- 21日 (水) 議会運営委員会
- 26日 (月) 本会議 (委員長報告～採決)

※開議時刻10:00 (12/19のみ13:30～)

・この日程は予定であり、変更となる場合があります。

おしえて! 議会用語



Q 一般会計と特別会計の違いは？

A 一般会計は、市民サービスの提供のような行政運営の基本的な経費を取り扱う会計です。特別会計は、特定の収入を特定の支出に充てるため、一般会計と区別して経理するために設けられる会計で、国民健康保険事業特別会計、土地建物造成事業特別会計、下水道事業特別会計等があります。

編集後記

今回のNo.85号から、議会情報化委員会は新しい構成メンバーでスタートしました。

9月定例会は決算認定の議会でもあり、この紙面を通して、市民の皆さんが納めた税金がしっかりと使われているか、無駄はなかったのか、活かされた事業であったのかなど、いかに分かりやすく伝えていくかに細心の注意を払い編集にあたりました。

今後、見栄えの良さと掲載内容の充実を追求し、読みやすく親しみのある紙面づくりに心がけていきますのでよろしくお願ひします。
(松本)



議会情報化委員会

委員長 谷口 喜弘	副委員長 星野 和彦
委員 福井 康喜	委員 松本 隆
委員 北仲 篤	委員 中島 武文